

スポーツ少年団だより

平成24年度

稚内市スポーツ少年団・学校交流会
(兼)北海道スポーツ少年団指導者・母集団研修会へ道北会場

平成24年度スポーツ少年団・学校交流会は、2月9日(土)稚内全日空ホテルを会場に、少年団指導者をはじめ、団員の父母、小中高教職員のほか行政関係者などおよそ100人が集まって行われました。今回は、4氏の講師の方々に、講演、講義及び事例発表していただきました。

最初に、北海道日本ハムファイターズ事業本部コミュニケーショングループの新井正吾氏から、講演がありました。2004年に本拠地が北海道に移転後9シーズンとなり、優勝4回中、1回は日本一となり道民に感動を与えてくれました。また、地域に密着した球団となるため、1軍やファームの公式戦の地方開催は基より、全道各地の野球教室や選手のトークショーなど選手を身近に感じる様々なイベントを通して、道民と共に闘う「私たちのファイターズ」として、今後も新たなイベントなど考え頑張っていきたいと思いますので応援よろしくお願いします。

次に、スポーツコミュニティののぼりべつクラブ「おにスポ」クラブマネジャー磯田大治氏から、スポーツと地域コミュニティとして幼稚園児からお年寄りまでスポーツクラブ員が、イベントなどで集まることによって、クラブ員同士の協力、絆やそれがスポーツクラブが地域に溶け込み住民とのコミュニケーションにつながっている。



一口メモ

●土俵入り 横綱の土俵入りの型は「雲竜型」と「不知火型」の2つがあり、どちらも過去の横綱の名前から付けられているが、雲竜型をあとだしたのは第11代横綱「不知火」で、不知火型をあとだしたのは第10代横綱「雲竜」といわれている。

■補足

理由はその当時の錦絵に2人の横綱を間違えて描いたためらしいです。ただ、今から150年ほどまえの江戸末期頃のことなので本当はどちらがあとだしたものなのかは微妙なようです。(スポーツの雑学集から引用)

さあゆめさあ



① 市民フットサル大会 (2月2・3日: 総合体育館) ② 3on3市民バスケットボール大会 (2月11日: 総合体育館) ③ 市民9人制バレーボール大会 (2月17日: 総合体育館)

小さな掛け金・大きな補償 スポーツ安全保険

5人以上のスポーツ・文化・地域・ボランティアの活動に適用される保険です。万が一の事故やケガに備えて、様々な活動をサポートする『スポーツ安全保険』に加入してスポーツを楽しみましょう。

保険の内容

- ◇対象事故: 団体・グループ活動中や活動場所への往復中の事故
◇保険期間: 平成25年4月1日午前0時から平成26年3月31日午後12時まで
◇加入手続き
●加入依頼書は市内体育施設窓口へ備え付けています。

- 平成25年度(2013年度)専用以外の加入依頼書は使用できません。
●指定銀行の北洋銀行で振り込む際の手数料は、
◇掛金合計 3万円未満...210円
◇ " 3万円以上...420円
※北洋銀行以外の金融機関で送金(振込み)される場合は、加入依頼書の「説明」を参照ください。
◇問い合わせ: 体育協会事務局へ

2 加入区分・掛金・補償額

入院・通院について治療日数1日目から補償されます。※傷害保険の入・通院保険金は医療費の実費ではなく、下表のとおり1日当たりの定額保険金が支払われます。(各自治体の助成等で治療費がからない場合でもお支払いの対象となります。)

Table with columns: 加入区分, 年間掛金, 対象範囲, 傷害保険金額 (死亡, 後遺障害, 入院, 通院), 賠償責任保険支払限度額, 突然死葬祭費用保険支払限度額. Rows include children, high school students, and general age groups.

短期スポーツ教室の加入区分(教室ごとに5名以上でご加入ください。)

Table for short-term sports classes with columns: Web限定, 短期スポーツ教室, 年間掛金, 対象範囲, 傷害保険金額, 賠償責任保険支払限度額.

われらスポーツ家族の輪



あべ せいいちろう (敬称略) 阿部 政市郎 さん一家

家族でスポーツに取り組み、楽しんでいきたいと思います。今号では、前号の「桜庭直利」さんから紹介のあった「阿部政市郎」さん一家です。

政市郎(せいいちろう) 小学三年生からサッカーを始め、現在もサッカーチームで若くは選手に負けず、サッカーが大好きな政市郎は、全道大会に出場した記憶はないが中学生から社会人になった今も、数々の全道大会に出場し全道ベスト4に輝いたことを嬉しそうに話していました。サッカーだけでなく、冬になるとスノーボードも十五年くらい滑っていることをアピールしていました。妻・裕美(ひろみ) 小学生のころは、バレーボール少年団と女の子に交じって町内会野球をやっていた活発な子だったと振り返っていました。中学生になった音楽に興味を持った吹奏楽部では、全国大会に出場した貴重な経験を話していました。ボードを始め同じく十五年になりました。長男・迅市郎(じんいちろう) お父さんに憧れ小学二年生からサッカー少年団でサッカーを始め、昨年度四年生以下の全道大会に出場してベスト4に輝いたが、浮かれた様子を見せず早くお父さんのように上手になりたいと毎日サッカーボールを追いかけています。次男・恭市郎(きょういちろう) お兄ちゃんと同じく潮見が丘小学校一年生。お兄ちゃんと同じく潮見が丘小学校少年団で、早くお兄ちゃんに追いつくよう休まず練習に行っています。目標に頑張っています。政市郎さんからのコメント 自分はこの二十七年間サッカーを続けてきました。これからも息子たちとサッカーを楽しみたいですが、家族で行くスノーボード旅行も、来年もまた家族仲良く行きたいです。